

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 2月 23日

アンケート期間：令和 4年 1月 11日～令和 4年 2月 2日

事業所名 チャイルドハート東海とよた

保護者等数（児童数）32名 回収数 31名 割合 96.8%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	6	0	1	おやつを食べる時密集しないようにしてほしいです。 広いとは思いませんでしたが、10人程で遊んだり、動くには問題ないと思います	今後も感染症対策として密にならない環境づくりに努めていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	29	0	0	2		保育士や公認心理士、児童指導員を適宜配置しております。今後も職員専門性向上に尽力いたします。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	3	2	10	意識して見れていませんでした。 確認していないため、分かりません。 障害もなく、活動しやすいと思った。	検査などを通るときには事前に声かけを行っております。また、介助が必要な児童には必ずスタッフがついてサポートし、怪我が無いよう配慮しております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ⅰが作成されているか	28	3	0	0	子供にあった課題を与え、支援指導していると思う。	お子様や保護者様へのアセスメント及びモニタリング、日々の支援中の様子などを踏まえて計画を作成しております。
	5 活動プログラム※ⅱが固定化しないよう工夫されているか	25	5	0	1	よく分からない。 写真やHUGの記録で色々な活動をしていることが分かりました。	子どもたちが様々な活動に興味を持てるようイベントを充実したり遊びの道具を行ったりする事で日々の変化が顕著なように工夫しております。今後も子どもたちの成長や変化を大切に活動プログラムを定めていきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	7	10	10	交流ないですね。 交流があるのか知りませんでした。 公園あそびや水族館等へ出かけた時など障がいのない人達との関わりをもう少しきたい	現在はコロナ禍で交流の機会を設ける事が難しい状況が続いております。社会情勢を踏まえた上で公園あそびや水族館等へ出かけた時など障がいのない人達との関わりをもう少しきたいよう活動プログラムやイベントなどの工夫に努めてまいります。
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	1	0	0		今後も契約時の説明や各種書類に変更があった際には、丁寧な説明を心掛けて参ります。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	29	2	0	0	送迎時に良いことも悪いことも教えてもらっているのが安心できます。 日頃の様子は詳細に、当日中に報告があるので助かります。	送迎時の情報の共有や定期的なモニタリングを行い、今後も様々な方法で保護者様との連携をとり共通理解を深めていきたいと考えております。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	1	1	2		気軽に相談ができる機会を設けられるよう努めてまいります。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	6	12	8	コロナのため無い コロナが落ち着いたら、またママ会や勉強会とかやってほしい コロナの為今は難しいと思いますが、今後機会があれば嬉しいです。 コロナ等で交流のさまたげはあるだろうが、そういう支援があるのか知りません コロナで開催できないので仕方ない。 さみしい（なくて）。 コロナ前は、親子同士でBBQなどの集まりを開催して下さりいい思い出となった	現在はコロナ禍で難しい状況が続いておりますが、社会情勢を踏まえた上で少人数で開催するなど工夫をし、保護者様との交流の機会を設けられるよう努めて参ります。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	3	0	7	質問やお願したことにに対してすぐに対応していただいていると思います。	契約時に対応についての説明を行っております。今後もご意見等があった際は必ず記録をとり、再発防止及び対策について職員で話し合い、迅速に対応して参ります。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	3	0	0	HUGやLINEでコミュニケーションを取りやすくなっている。 ラインなどでこちらからの要望をすぐ伝えられ、即対応してもらえる。	今後もHUGやLINEを活用し、迅速な連絡対応ができるよう努めて参ります。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	29	0	0	2	よく知らない。	HUGやインスタグラムにて活動や支援の様子、イベント予定を公開しております。評価表は自社HPへ公開した際に、周知して参ります。
14 個人情報に十分注意しているか	29	0	0	2		保管期間を遵守すると共に破付きの書類類で厳重に保管しております。	
非常 時 等 の 対 応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	27	1	0	3		マニュアルを作成し、必要に応じて対応や対策内容を発信することで、安全かつ安心してご利用ができるように努めてまいります。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	3	0	7		年に2回避難訓練を実施しており、活動内容はHUGの活動記録にて共有を行っております。今後は訓練に参加できなかったご家庭にも活動の内容が分かるよう情報の共有を行ってまいります。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	25	3	1	2	帰宅後機嫌良いので楽しかったんだなと思います。 身体を動かした活動が好きなのでよこんで通所している	今後も子どもたちの気持ちを尊重し、子どもの興味関心に寄り添い、自己選択する機会を大切にしながら支援を心がけてまいります。子どもたちに通所が楽しいと思っただけの活動プログラムの考案に尽力してまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか	29	1	0	1	指導員の皆さんが子どものことをしっかり見て下さっているし、活動内容の工夫もあるので満足しています。 いつもありがとうございます。	今後も子どもたちが楽しく笑顔で過ごせるような支援、保護者様の悩みや不安に寄り添った支援を心がけてまいります。

※ⅰ 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ⅱ 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。